

ALU TERRACE

パティオ用アルミニウムプロファイル

2 バージョン

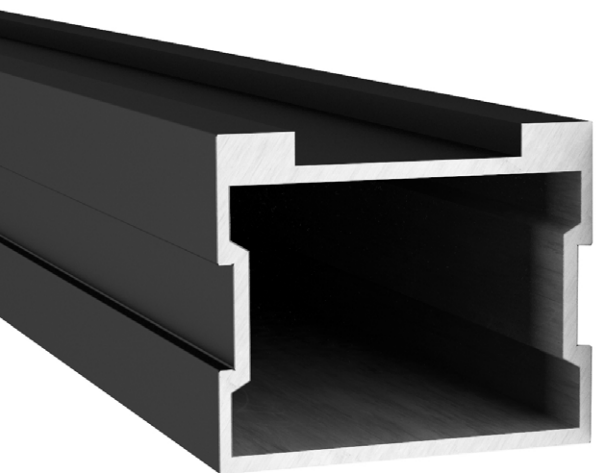
標準的な負荷用 ALUTERRA30 バージョン。ALUTERRA50 バージョン、ブラック、極めて高負荷用; 両側使用可能。

1,10 m 間隔で支持

ALUTERRA50 は、きわめて高い慣性を備えて設計しているため、高い負荷 (4,0 kN/m²) でもプロファイルの中心線に沿って1.1m間隔に配置することで支持できます。

耐久性

アルミニウムプロファイル製の下部構造は、パティオの素晴らしい耐久性を保証します。排水路から水が排出され、効果的なマイクロ換気が形成されます。



特性

焦点	素晴らしい耐久性と強度
セクション	53 x 30 mm と 60 x 50 mm
厚さ	1,8 mm 2,2 mm



材質

アルミニウム、アルマイト (クラス15) グラファイトブラックの2バージョン。

使用分野

パティオの下部構造。屋外使用。サービスクラス 1、2、3 に適しています。



距離 1,10 mm

プロファイルの間隔を80cmとすると、荷重 $4,0\text{kN/m}^2$ でSUPPORT支持体は1.1m間隔で、ALUTERRACE50プロファイルを中心線に配置します。

完全システム

SUPPORT支持体と組合せ、横方向からKKAねじで締結するのが最適です。素晴らしい耐久性を備えたシステム。

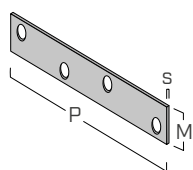


↑
ALUTERRA50 のステンレス鋼プレートと KKA ねじによる安定化。

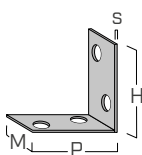


ALUTERRA30 で作られ、
GRANULO PAD に置かれたアルミニウム下部構造

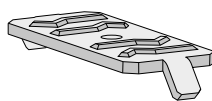
■ アクセサリーコードと寸法



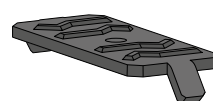
LBVI15100



WHOI1540



FLIP

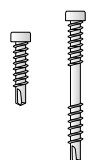


FLAT

コード	材質	s [mm]	M [mm]	P [mm]	H [mm]	pcs
LBVI15100	A2 AISI304	1,75	15	100	—	200
WHOI1540	A2 AISI304	1,75	15	40	40	200

コード	材質	pcs
FLAT	ブラックアルミニウム	200
FLIP	亜鉛メッキスチール	200

KKA AISI410



d ₁ [mm]	コード	L [mm]	pcs
4 TX 20	KKA420	20	200
5 TX 25	KKA540	40	100
	KKA550	50	100

KKA COLOR



d ₁ [mm]	コード	L [mm]	pcs
	KKAN420	20	200
4 TX 20	KKAN430	30	200
	KKAN440	40	200
5 TX 25	KKAN540	40	200

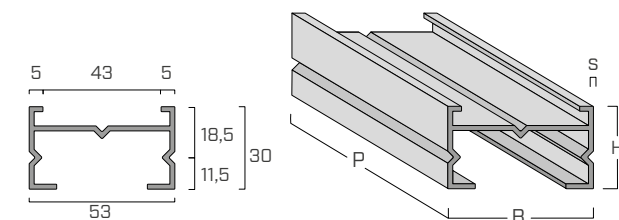
■ コードと寸法

コード	s	B	P	H	pcs
	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	
ALUTERRA30	1,8	53	2200	30	1

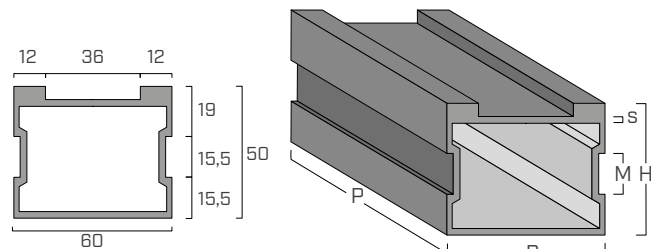
注記: リクエストにより、P = 3000 mm バージョンをご利用いただけます。

コード	s	B	P	H	pcs
	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	
ALUTERRA50	2,5	60	2200	50	1

■ 標準寸法

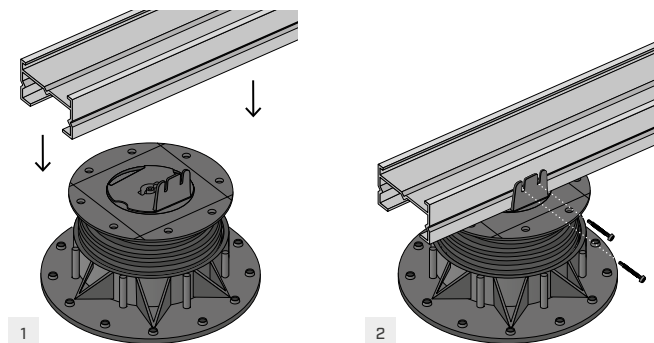


ALU TERRACE 30



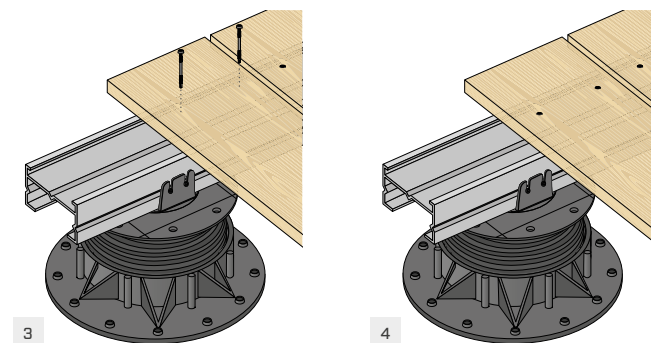
ALU TERRACE 50

■ ねじと ALUTERRA30 での締結例



1
ALU TERRACE プロファイルを、ヘッド SUPSLHEAD1 を備えた SUP-S 支柱に配置します。

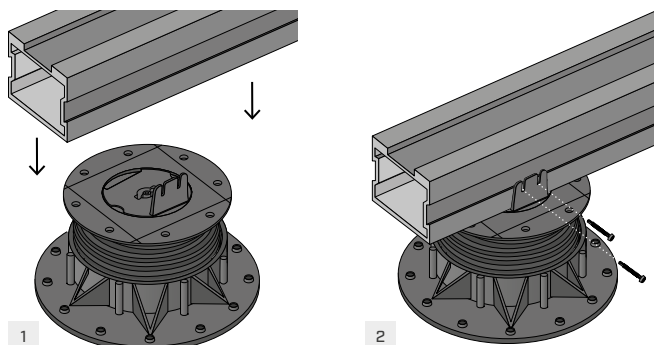
2
ALU TERRACE プロファイルを直径 4,0 mm のねじ KKAN で固定します。



3
直径 5,0 mm の KKA ねじで、ALU TERRACE プロファイルに木材または WPC ボードを直接固定します。

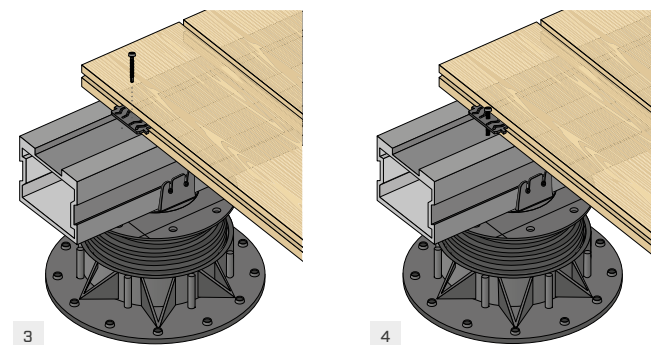
4
残りのボードにもこの作業を繰り返します。

■ クリップと ALUTERRA50 での締結例



1
ALU TERRACE プロファイルを、ヘッド SUPSLHEAD1 を備えた SUP-S 支柱に配置します。

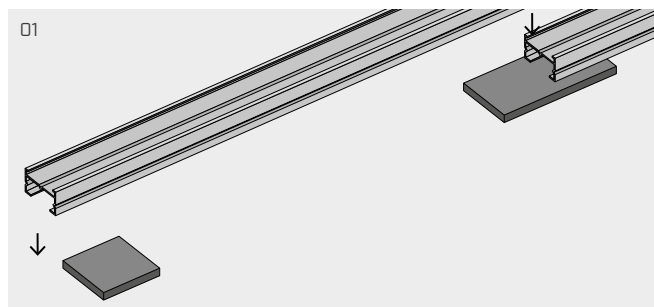
2
ALU TERRACE プロファイルを直径 4,0 mm のねじ KKAN で固定します。



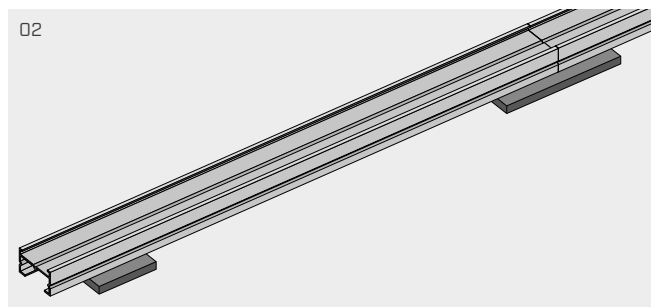
3
FLAT コンシールドクリップと直径 4,0 mm の KKAN ねじを使用してボードを固定します。

4
残りのボードにもこの作業を繰り返します。

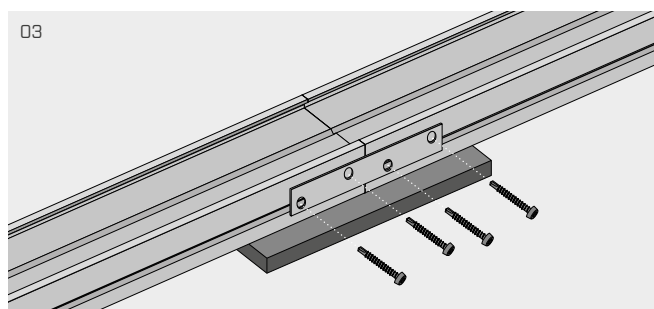
■ GRANULO PAD の配置例



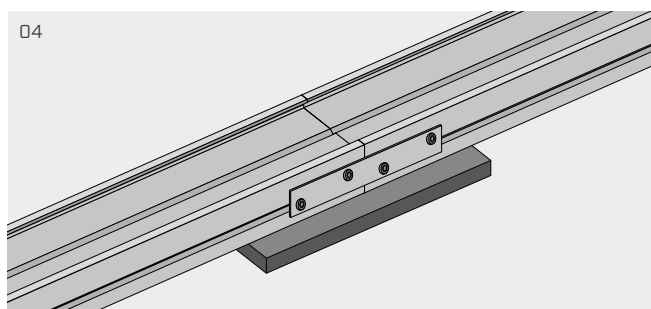
いくつかの ALUTERRA30 ユニットの、ステンレス鋼プレートを使用して縦に接続することが可能です。接続はオプションです。



2つのプロファイルの位置合わせをします。

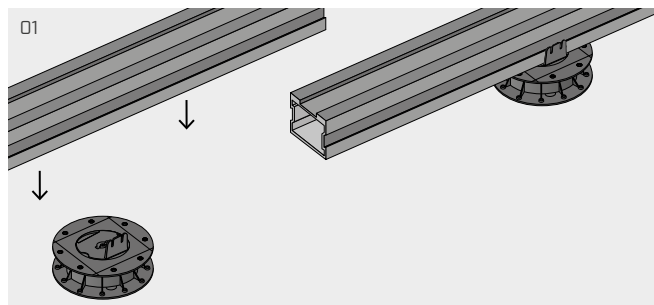


LBVI15100 ステンレス鋼プレートをアルミニウムプロファイルに配置し、直径 4,0 x 20 mm の KKA ねじで固定します。

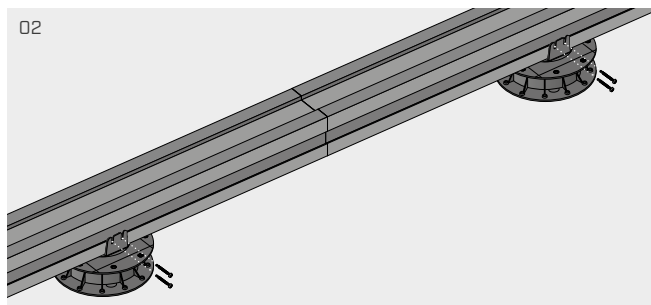


安定性を最大化するために両側でこれを行います。

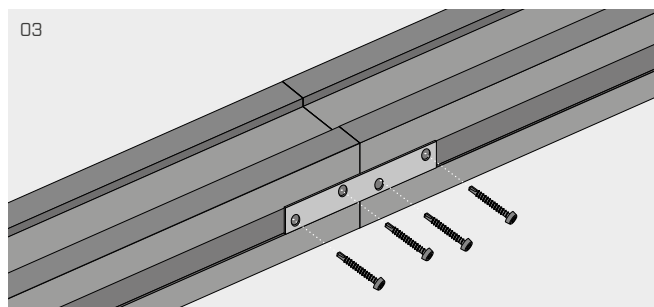
■ 支持体の配置例



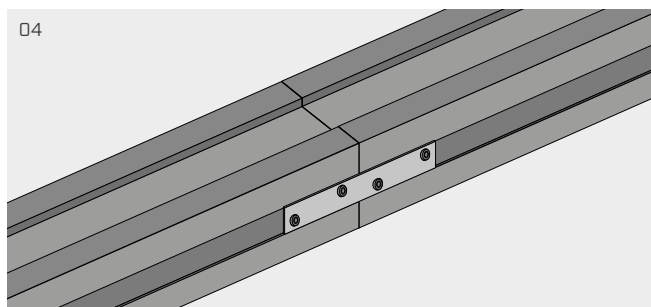
いくつかの ALUTERRA50 ユニットの、ステンレス鋼プレートを使用して縦に接続することが可能です。ジョイントがSUPPORTの配置と重なる場合、接続はオプションとなります。



アルミニウムプロファイルを KKAN ねじ (直径: 4,0 mm) で接続し、2つのプロファイルを位置合わせします。



LBVI 15100 ステンレス鋼プレートをアルミニウムプロファイルの横穴に配置し、直径 4,0 x 20 mm の KKA ねじ、または KKAN 4,0 mm 直径で固定します。



安定性を最大化するために両側でこれを行います。

■ 支持体間の最大距離 (a)

ALU TERRACE 30



稼働 負荷 [kN/m ²]	i [m]									
	0,4	0,45	0,5	0,55	0,6	0,7	0,8	0,9	1,0	
2,0	0,77	0,74	0,71	0,69	0,67	0,64	0,61	0,59	0,57	
3,0	0,67	0,65	0,62	0,60	0,59	0,56	0,53	0,51	0,49	
4,0	0,61	0,59	0,57	0,55	0,53	0,51	0,48	0,47	0,45	
5,0	0,57	0,54	0,53	0,51	0,49	0,47	0,45	0,43	0,42	

ALU TERRACE 50



稼働 負荷 [kN/m ²]	i [m]									
	0,4	0,45	0,5	0,55	0,6	0,7	0,8	0,9	1,0	
2,0	1,70	1,64	1,58	1,53	1,49	1,41	1,35	1,30	1,25	
3,0	1,49	1,43	1,38	1,34	1,30	1,23	1,18	1,14	1,10	
4,0	1,35	1,30	1,25	1,22	1,18	1,12	1,07	1,03	1,00	
5,0	1,25	1,21	1,16	1,13	1,10	1,04	1,00	0,96	0,92	

注記:

- ・ 変形 L/300 の例;
- ・ EN 1991-1-1 に準拠した負荷量:
 - カテゴリ A 領域 = 2,0 ÷ 4,0 kN /m²;
 - カテゴリ C2 クラウドイングに影響を受けやすい領域 = 3,0 ÷ 4,0 kN/m²;
 - カテゴリ C3 クラウドイングに影響を受けやすい領域 = 3,0 ÷ 5,0 kN/m²;

計算は、シンプルな支持スパンの静的図を使用し、均一に分散した負荷を考慮して実行されました。